

会 議 録

会議名 (協議会等名)		令和4年度第4回星が丘公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		星が丘公民館 電話 042-755-0600 (直通)		
開催日時		令和5年3月9日(木) 19時00分～20時30分		
開催場所		星が丘公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	8人(館長代理、公民館職員3人、専門委員会委員長4人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		○会長あいさつ ○議 題 ○議 題 1 令和4年度公民館事業結果について 2 令和4年度公民館の利用状況等について 3 令和4年度公民館運営協議会活動費執行状況について 4 令和5年度公民館年間事業予定等について 5 長寿命化改修工事について 6 星が丘公民館振興計画の見直しについて 7 公民館運営協議会委員の委嘱替えについて 8 スポーツ推進委員の推薦について 9 情報交換		

協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり（○は委員等の発言、●は事務局等の発言）

●開会に先立ち、事務局が出席者が定足数に達していることを報告した。

○会長あいさつ

後藤会長から開会あいさつがあった。

（竹田議長が議事を進行）

◎議 題

1 令和4年度公民館事業結果について

（1）事業評価について

資料1ー1から資料1ー7に基づき各担当委員長及び事務局が、事業結果及び事業評価について報告を行ったあと、質疑応答を行った。

主な内容は次のとおり。

○すずかけ学級の学習内容について、夫婦で参加できるような内容にすると、男性の参加者も増えるのではないか。上溝の史跡めぐりに以前参加した際、夫婦で参加していた人がいた。

○高齢者学級という名前がよくない。高齢者と呼ばれることに抵抗のある人もいるので、事業名として「すずかけ学級」だけにするなど、新たな参加者を呼び込む手法として様々な工夫をする必要がある。

○評価シートで要検討の事業がないが、良かったのか。

●どの事業もよい評価結果であったため、要検討の事業はない。

（2）年間事業結果について

資料1ー8に基づき担当委員長及び事務局が、事業結果について報告を行った。

○学習文化委員会のアンケートの集計には感心した。集計作業は大変だったと思う。

なお、結果を見ると意外と男性の参加者がいるという印象を受けた。また、特に初めての参加者が、25%もいることには驚いた。今後も引き続き、新規参加者が増えるような事業を実施してほしい。それと、歴史講座や音楽関係の事業実施の要望が多いので、今後、より積極的に取り組んでほしい。

○地域活動に関わるには地域への愛着が必要で、地域に愛着を持つためには地域のことを知る必要があると考える。過去のことも大切であるが、今後の相模原がどのようになるのかを知ることも必要である。そのようなことに男性は興味があるのではないか。

2 令和4年度公民館の利用状況等について

資料2に基づき事務局が、報告を行った。

質疑等は特になし。

3 令和4年度公民館運営協議会活動費執行状況について

資料3に基づき事務局が、報告を行った。

質疑応答は、次のとおり。

○リニューアル後の事業や運営方法を検討するため、参考となる事例などの視察を次年度実施したい。

●運営協議会の合意が得られれば、実施したい。

○公民館の利用案内や事業募集等については館報や地域情報紙など、自治会員にしか伝わらない情報源で行っているが、もっと広く、例えば新聞折り込みやポスティングなどを利用することも検討してほしい。

○リニューアルオープン後は、これまで利用している方はもちろん、利用したことのない方にも利用してもらう仕掛けを行いたいと考えている。その内容は今後、運営協議会をはじめ、皆さんと一緒に考えていきたいと思っているが、改修後の目玉のひとつとして、予約なしで気軽に立ち寄れるフリースペースを設置するので、そこに来た方にまずは公民館を知ってもらい、チラシやポスターを手にしてもらって事業に興味関心を持ってもらうなどの工夫をしたい。

●公民館の情報発信の手法のひとつとして、Twitterにも力を入れている。今後も情報発信については、力を入れていきたい。

また、新しい参加者、利用者を開拓するという意味では、今年度初めて実施した自主企画提案事業が事務局としてはかなり有効であったと考えている。というのも専門委員会や公民館職員では発想しない、新しい視点での事業が展開でき、それによってこれまで公民館事業に参加したことのない人の参加もあった。

自主企画提案事業をはじめ、これまで実施したことのない新しい内容の事業についても、地域の皆さんや運営協議会委員の皆さんの意見を聴きながら、引き続き積極的に取り組んでいきたいと考えている。

○改修中の事業は、これまでどおり実施できるのか。

●建物が無いので、これまで通りということにはいかないが、体育館や屋外で実施するような事業は、専門委員会と相談しながら可能な範囲で実施していく予定である。

4 令和5年度公民館年間事業予定等について

(1) 令和5年度公民館年間事業予定(案)について

資料4に基づき、担当委員会委員長及び事務局から説明を行った後、質疑応答を行った。

○手話講座を実施してほしい。災害等を考えた際に、地域として必要な知識と考える。

○館報の発行日が令和6年4月1日となっているが、令和5年度予算での執行で、問題はないのか。

●納品及び検査検収は令和5年度中に実施するため、特に問題はない。

(2) 令和5年度運営協議会活動予算(案)について

資料5に基づき、事務局から説明を行った。

質疑等は特になし。

5 長寿命化改修工事について

資料6に基づき事務局から説明を行った。

質疑等は特になし。

6 星が丘公民館振興計画の見直しについて

資料7に基づき事務局から説明を行った。なお、見直しの検討方法や検討グループのメンバー構成等の詳細については、次年度第1回の運営協議会で検討、決定したい。

質疑等は特になし。

7 公民館運営協議会委員の委嘱替えについて

資料8に基づき事務局から説明を行った後、質疑応答を行った。

内容は次のとおり。

○25名という人数は決まっているのか。

●公民館条例で、25名以内という定めがある。

8 スポーツ推進委員の推薦について

資料9に基づき事務局から報告を行った。

質疑等は特になし。

9 情報交換

特になし。

◎閉会あいさつ

後藤会長から閉会あいさつがあった。

以 上

第4回星が丘公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	後藤 陽子	星が丘公民館長	会長	出席
2	西山 美香	星が丘小学校長		出席
3	荒井 功	星が丘こどもセンター館長		出席
4	竹田 幹夫	星が丘地区自治会連合会長	議長	出席
5	近藤 大助	星が丘地区自治会連合会 副会長		欠席
6	金ヶ江 實	星が丘地区自治会連合会 会計・事務局長		出席
7	坂本 洋三	星が丘地区社会福祉協議会長		出席
8	杉崎 繁和	星が丘老人クラブ連合会 副会長		出席
9	佐藤 亮子	星が丘地区子ども会育成連絡協議会		出席
10	松島 弘行	星が丘公民館区青少年健全育成協議会 副会長		出席
11	岡本 浩三	星が丘小学校 PTA 会長		欠席
12	八木 鉄雄	星が丘地区民生委員児童委員協議会長		出席
13	五十嵐富士夫	交通安全協会千代田支部 支部長		欠席
14	奈良 志津江	星が丘地区交通安全母の会 副会長		出席
15	山田 隆	星が丘地区消防団後援会 副会長		欠席
16	白鳥 薫	スポーツ推進委員		欠席
17	高畑 由美子	青少年指導委員		欠席
18	長塚 勇一郎	星が丘地区健康づくり普及員協議会		出席
19	門倉 節朗	星が丘公民館利用者協議会 会長		出席
20	大久保 美恵子	星が丘公民館利用者協議会 副会長		出席
21	竹内 真理	公募委員	会計	出席
22	小野 洋子	公募委員	会計監査	出席
23	小林 善子	公募委員		出席
24	後藤 克正	学識経験者		出席
25	宮本 弘文	学識経験者	副議長	欠席